

# プロジェクト憲章

2021年5月26日第1版

2021年11月29日第2版

## 1. プロジェクト概要

### (1) プロジェクト名

警備会社に向けた駐車違反取締効率化システム開発プロジェクト

### (2) ステークホルダー

クライアント：警備株式会社 (<https://www.shintei.co.jp/>)

メンバ：大柴雅基、堀池拓実、牧野剛大、正木友也、山田翔平

## 2. プロジェクトの背景、目的と妥当性

### (1) 背景

- ・違反駐車を伝える標章に記載ミスがあり、無効となる例が挙げられている。
- ・違反状況を報告する際に手動入力を行っているからである。

### (2) 目的

- ・手動入力をシステム化し記載ミスをなくす
- ・人為的なミスによる違反無効がなくなるようにする

### (3) 目標

- ・携帯端末によるアプリでのシステム構築
- ・ナンバープレートを撮影し、認識率を100%のシステムを構築する（ナンバープレートをカメラで撮影して枠内の情報を正確に読み取れるシステムであること。また標章への記載ミスをなくすという目的があるので、認識率100%を目指す）

### 3. プロジェクト要求事項

#### (1) 実現する機能

- ・ 写真撮影によるナンバープレートの情報を認識
- ・ 必要情報を取得し、情報を json 化 (情報を保存)
- ・ 標章を張り付ける文章を pdf 形式でアウトプット

#### (2) 成果物

- ・ 携帯端末によるアプリケーション

#### (3) 作業範囲

- ・ 業務フロー内の(ナンバー確認、運転者確認、日時記録、場所記録)をシステム化
- ・ 反態様記録に関しては、駐車禁止、駐停車禁止、私有地駐車といったように、主観による判断基準があるため今回のシステムでは手動入力とする。
- ・ 確認標票を作成するためのアウトプット及び運用管理者に報告するためのデータ作成

### 4. プロジェクト環境

#### (1) 前提

- ・ 屋外の現場で使用するため携帯端末を使用するシステムとする

#### (2) 制約条件

- ・ 項目 5 プロジェクトスケジュール及び項目 6-1 コストを参照

### 5. プロジェクトのスケジュール

#### (1) 主要マイルストーン

- ・ 2021 年 7 月 15 日 システム設計完了
- ・ 2021 年 9 月 10 日 調査完了
- ・ 2021 年 12 月 5 日 システム構築完了
- ・ 2021 年 12 月 14 日 システムテスト完了

#### (2) 成果物の納期

2021 年 12 月 15 日

## 6. プロジェクト資源

### (1) コスト

工数: 600 人時 ( PM 1 万円/時 メンバ 0.5 万円/時 )

プロジェクトマネージャ

1 万/時\*15\*4\*10=600 万円

メンバ

0.5 万/時\*15\*4\*10=300 万\*5 人=1,500 万円

クラウド維持料

0.1 万 / 1000 回 (OCR) 月 10 万回の利用を仮定

実コスト

21,100,000 円

リスク費

21,100,000\*0.3 = 6,330,000 円

コスト合計

27,430,000 円

### (2) メンバの役割

- ・プロジェクトマネージャ ×1
- ・プログラマー ×4

### (3) 技術

- ・ Android Studio 2021.1.1 (Java)
- ・ Google Cloud Platform
- ・ Google Cloud Vision API (OCR 用)
- ・ Heroku (Web サーバー / DB サーバー)
- ・ Heroku Postgres (PostgreSQL)
- ・ Hasura (GraphQL) (DB 接続用 API サーバー)
- ・ FireBase (端末認証用)
- ・ HTML & PHP & Javascript (Web アプリ開発)

## 7. プロジェクトマネジメント方針

・問題が発生した場合はプロジェクトマネージャに報告したうえで、プロジェクトメンバによる会議を行い、解決する

## 8. 付属/付属書

契約書

## 9.改訂履歴

・2021/11/29 第2版作成 – 第6章「(3) 技術」に加筆